

あさひ台

学 校 報
第 5 1 6 号
R5. 10. 27
五城目小学校

学校教育目標

夢高く 心たくましく 学び合う五小の子
～ つなぐ ひらく つくる ～

令和5年度も折り返し

令和5年度も折り返しとなりました。学校経営の途中経過の一部をお伝えします。

「基礎的・基本的な学習内容の定着」についてです。全国学力学習状況調査において、本校は国語・算数ともに全国・秋田県の平均正答率を上回る結果でした。しかし、考え方を説明する問題などに課題が見られました。質問紙調査では、「幸せな気持ちになることはあるか」「これまでの授業でどれくらいICT機器を使ったか」という設問に対する回答が全国や県平均より下回っているという結果でした。これらの課題は全職員で共有し、今後も全学年で改善に向けて取り組んでいきます。

「教育環境の積極的活用」についてです。今年度も大阪追手門学院高校の教育旅行、三重県議会議員の私的調査の視察・訪問等がありました。今後、JICA、大潟村教育委員会などの視察も予定されています。ワークホール、廊下、階段教室等を効果的に活用し、ICTも積極的に取り入れながら子どもたちの学びの充実を目指していきます。

「学校・家庭・地域との連携」では、「みんなの学校」として、これまで全校ウォークラリー、3・4年生の朝市の学習、4年生のボッチャの体験、5・6年生の救急救命等を、学校連携で実施しました。今後は、5年生の町の自然や産業についての学習(11/10)、6年生の五城目で世界一周(11/24)、インターネットの健全利用(12/8)、税金の学習(12/20)などの講座も計画しています。地域の方と一緒に学ぶというのは、子どもたちにとっても貴重な学習の場となっています。

「いのちの教育あったかエリア事業」については、小中学校合同で、五P連研究集会を兼ねて講演会を行いました。そのほか、小学校では、「ワンニャピアあきた」の職員を講師に、犬や動物との共存から命を大切にすることの講演会、思いやりをテーマにした劇の鑑賞などを行いました。今後は、小中合同の挨拶運動、友達のよさを見つける活動、地域の皆様への年賀状などのほか、道徳の授業研究会なども行います。

「教育留学」についてです。夏休み以降5人の留学がありました。11月以降は8人の留学が予定されています。2回目の留学という方もおります。来た子どもたちのためだけでなく、本校児童にとっても視野を広げる貴重な機会にしていきたいと考えています。

今後とも学校経営についてのご協力、ご助言を、よろしくお願ひします。

(校長 島崎 徳之)



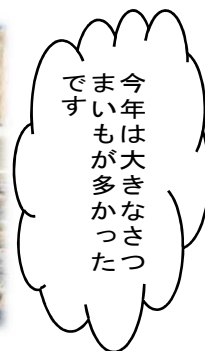
「さあ!未来へ」 10/15、今年もイルミネーションを設置していただきました。毎日16:00~21:00、1月中旬まで楽しむことができます。実行委員の皆様、ありがとうございます。

さつまいもの販売を行います（11月10日）

6月に3・4年生でさつまいもの苗を植え、お世話をしてきました。10月13日（金）、秋晴れのもと、3年生がさつまいもの収穫を行いました。一方、同じ日の午後には保護者と収穫を予定していた4年生は、学校そばでクマらしきものを目撃したという情報があったため、13日は中止し、10月18日（水）に収穫を行いました。

収穫した子どもたちからは様々な歓声が聞かれました。収穫までの大変さも、大きなさつまいもを見て、喜びに変わっていました。農作業の大変さとともに、収穫の喜びも感じていました。今年の大収穫は、子どもたちのがんばりはもちろん、農事組合法人の山ゆり様から多大なるご協力があったことも併せてお知らせいたします。

さて、11月10日（金）、9時30分から10時30分まで朝市で3・4年生がさつまいもの販売体験をします。皆さん、どうぞ足を運んでみてくださいね。



小中合同あいさつ運動を行います（11月1日・2日）

11月1日（水）、2日（木）に小中連携事業として、また、今年度小中で取り組んでいる「いのちの教育あったかエリア事業」の一つとして、小中合同あいさつ運動を行います。当日は、五城目第一中学校の「ゴチュ丸」とともに生徒会執行部のメンバー、小学校の児童会代表も小学生の昇降口前に立ち、あいさつ運動を行います。また、学校運営協議会の委員の方々も馬城橋付近から学校前にかけて立ち、それぞれ子どもたちに声をかける予定です。保護者の皆様もよろしければご都合のつく場所などで子どもたちに声をかけていただければありがたいと思います。あいさつの気持ちよさを感じ、さらに五城目町にあいさつが響き渡るように取り組むものです。どうか、よろしく願いいたします。

